

| | |
|---|---|
| 研究課題名 | 当院における切除不能Ⅲ期非小細胞肺癌に対し、Durvalumabを導入した症例の検討 |
| 研究機関名 | 武蔵野赤十字病院 |
| 研究責任者 | 所属 呼吸器科 氏名 青柳 慧 |
| 研究期間 | (西暦) 倫理委員会承認後 ～ 2022 年 12 月 |
| 研究の意義・目的 | 切除不能Ⅲ期非小細胞肺癌の標準療法はプラチナ製剤併用化学療法と放射線療法の同時治療であったが、PACIFIC試験で化学放射線同時療法後のDurvalumabによる地固め療法により生存期間が有意に延長することが示された。当院における治療成績や有害事象について検討し既報告と比較して遜色のない結果であるかを検討する。 |
| 研究の方法 (対象期間含む) | 2018年3月から2022年4月までの間に化学放射線療法後にDurvalumabによる地固め療法を施行した、切除不能Ⅲ期非小細胞肺癌の患者19例。 |
| ①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称 | ①収集された情報は、氏名や生年月日を匿名化し、研究用の匿名化番号を付与して用いる。研究対象者の情報が武蔵野赤十字病院外への持ち出されないように配慮する。 ②調査項目 (1) 患者背景：年齢、性別、喫煙歴、治療歴、死亡日、腫瘍増大を確認した日、有害事象など (2) 血液検査データ (3) CT検査の画像 ③武蔵野赤十字病院 呼吸器科 医師 ④武蔵野赤十字病院 呼吸器科 青柳 慧 |
| 問合せ先 | 当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 呼吸器科 氏名 青柳 慧 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525 |